



がくしゅうないよう りかい ゆた まな じょうず かつよう
学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくこと
が大切です。タブレットはみなさんの学習に役立つための道具です。家でも学校と同じ学習が
できると、きゅうこうじ ひじょうじ かにがくしゅう やくだ
できると、休校時や非常時、そして家庭学習などに役立ちます。

か だ てんこう そつぎょう あと つぎ ひと つか ひと
貸し出すタブレットは、転校をしたり卒業をした後は、次の人が使うこととなります。次に使う人
のことを考えて、丁寧^{ていねい}に扱うようにしましょう。

たいへんべんり どうぐ しんぱい
タブレットは、大変便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、「タブレッ
ト活用のルール」を定めました。みなさんがこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に
活用していきましょう。

1 目的

がっこう か だ がくしゅうかつどう つか もくてき がくしゅうかつどう かか
・学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わること
以外には使いません。

2 タブレットを使うときに注意すること

- がっこう かねい以外では使用しません。
- とうげこうちゅう だ
・登下校中は、タブレットをかばんから出しません。
- よご て きわ
・タブレットは汚れた手で触らないようにしましょう。
- なくしたり、ぬすまれたり、おとしてこわしたり、みず にぬらしたりしないように十分に気をつけます。
- タブレットを閉じるときに、物を挟まないように気をつけましょう。
- キーボードの上には物を置かないようにしましょう。
- もったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- かばんの下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。
- みず をかけたり、しつけ おおい ところでは使わない。また、にっこう した ちか 近くなどには置き
ません。
- ゆびでふれる、または、せんよう ペンを使うようにします。えんぴつやペンでふれたり、らくが
磁石をくっつけるなどは絶対^{ぜったい}にしません。



3 学校で使う場合

- がっこう つか せんせい しじ き
・学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- やす じかん ほうかご つか せんせい いがい つか
・休み時間や放課後に使うときも、先生がみとめたこと以外に使いません。
- おんりょう ともだち かんが せってい
・タブレットの音量は、まわりの友達のことも考えて設定します。

4 保管について

- がっこう ほかん かくきょうしつ じゅうでんほかんこ い
・学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます。
- かねい ほかん いえ ひと め とど
・家庭での保管は、家の人の目の届くところに置いておきます。

5 健康のために

- ・タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、時々目を休めます。
- ・家庭で使用する場合は、家の人とよく話し合い、長時間使用せず、細かく休憩をしながら使います。
- ・就寝する30分前までには使用をやめます。

6 安全な使用

- ・インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生や家の人に知らせます。



7 個人情報など

- ・自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・自分のタブレットのIDやパスワードを他人に教えません。
- ・自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上に絶対にあげません。
- ・相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- ・各機能、サービスを利用するためのアカウントやパスワードは、各個人に配布されます。他人に教えたり、他人のアカウントやパスワードは使いません。

8 カメラで撮影

- ・カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

9 データの保存

- ・タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

10 設定の変更

- ・先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並べ方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。

11 不具合や故障

- ・家庭でこわれたり、なくなったりした時は学校に相談します。

12 使用の制限

- ・流山市「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。